

2024年7月25日

株式会社 千葉銀行

## 有限会社竹ノ内米店向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、有限会社竹ノ内米店(代表取締役 竹ノ内 邦宏 本社:千葉県富津市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の有限会社竹ノ内米店は、南房総エリアのブランド米「長狭米」を取り扱う卸売業者です。また、米の安心・安全な取り扱いに関する業界基準である「お米HACCP」の適合事業者であり、社内に擁する「五ツ星お米マイスター<sup>※1</sup>」認定者の高い目利き力を活かして良質な米を厳選し、地元の飲食店から病院、学校、ホテルに至るまで幅広く販売しています。環境面においては、事務所電気をLEDに切り替えるなど環境負荷低減に向けた取組みを継続しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	有限会社竹ノ内米店	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	150百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>※2</sup>について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 <sup>※3</sup> 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 一般財団法人日本米穀商連合会が米の知識量や目利き力などを認定する資格制度で、「三ツ星」とその上位である「五ツ星」の2種類が存在する。

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2022年度(2022年6月~2023年5月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績29.2272(t-CO2/億円)

以上